



みずから
ともに
せいっぱい

義務教育学校阿仁学園
令和6年度学校報



きらり

令和6年4月26日(金)
NO.2 文責 校長

★今年度のテーマは「動 (do!!)」～児童生徒総会～

4月19日に、4～9年生で児童生徒会を行いました。9年生がリーダーシップを発揮しつつ、6年生もミドルリーダーとして存在感を示すなど、縦の繋がりの中でよりよい学校を目指す阿仁学園らしい会になりました。今年度のテーマは「動 (do!!)～みんなで挑みつづける、笑顔と阿仁愛あふれる学園生～」です。みんなの行動力で、やっちゃいましょう、阿仁愛を！



「動 (do!!)」と書いて「ドゥー」と読みます。



学年の垣根を超えて話し合っています

★よりよい阿仁学園をワンチームで～PTA総会～

PTA総会では、各専門部の事業の確認などスムーズな進行にご協力いただき、ありがとうございました。新校舎での子どもたちの様子を参観していただく、よい機会にもなりました。



シリーズ 特色ある学校づくり vol.2 「競争」から「共創」へ

小さな学校は、同級生が少ないぶん異学年交流が多くなります。そうすると、「競争」することより自分のベストを尽くす意識が強くなります。年齢や体格の違う相手に対して自分の優位性を証明することにあまり意味がないからです。この学校では、子ども同士の縦の繋がりの中で「共創」する力を育みたいと思っています。一昨年のある生徒の作文を紹介します。

今年の学校祭は、伝統芸能は二つしかできず、クラス合唱もなくなりました。でも、学校祭は大成功でした。一人一人が力を出し切り、全員で達成感を得ることができました。「小さな学校だから仕方ない」それこそが無意識の偏見です。僕たちの学校は、小さいからこそ男子でも女子でも、どの学年の人とでも、互いに手を取り合い高め合っています。それが、僕たちの「無意識の常識」です。





Topics



映えスポット



学級写真の季節。玄関前が絶好の映えスポットになっています。

交通安全教室



安全な歩行や自転車乗りなどについて警察の方と確認しました。

やさしい先輩と



学年の垣根を超えたあたたかい交流があちこちで見られます。

大北陸上記録会



冬期間のトレーニングの甲斐あって自己ベストが続出しました。

体育祭決起集会



いよいよ体育祭に向けて全校一丸となって動き出しました。

中庭の遊具開放



ブランコや滑り台から子どもたちの元気な声が聞こえてきます。

夏に向けて誓いを新たに～大北春季野球大会～

1 回戦 (4/20 中央公園野球場)

森吉・阿仁	0	0	0	0	0	0	0	0
大館東	0	1	1	3	0	0	×	5

心音くんが1番サード、遥菜くんが2番ショートで出場。二人とも鋭い打球を飛ばすなど健闘しましたが惜しくも敗退。夏に期待です！



動画de阿仁学園

(4月後半)

QRコードを読み取り、子どもたちの学校での様子を動画でご覧ください。(授業、休み時間、登下校等)



私は毎朝、できる限り通学路に立ち、登校班の子どもたちとあいさつを交わすようにしている。あいさつも人それぞれ。遠くから大きな声で「おはようございます」と言ってくれる子もいれば、少し恥ずかしそうにしている子もいる。

中には、黙って通り過ぎちゃったかな…という子も。でも、もしかしたらマスクで口元が見えていないだけで、本当はあいさつをしてくれているのかもしれない。だとすれば、実にもったいない。

いつも感心するのが、2年生の結姫さん。パッと目を見てあいさつしてくれる。「心を開いてくれてるな」とあたたかい気持ちになるのだ。という話を担任の先生にしたら、目を見てあいさつしてくれる子が日に日に増えてきた。

目は心を開くスイッチだと思う。誰しも疲れている日もあれば、眠い日もある。気分が乗らない日だってあるだろう。だからこそ朝の出会いは、互いの心がパッと開くひとときでありたい。

来週の朝も、目と目であいさつしようと思う。これが私の「動 (do!!)」だ。